

東陽フットボールクラブ優勝



優勝した東陽フットボールクラブ



激しく競り合う選手たち

全日本少年
サッカー

県大会

第40回全日本少年サッカー大会県大会の決勝が27日、大分市の大分スポーツ公園だいきんサッカー・ラグビー場で行われた。雨の

来月25日から
全国大会

中熱戦が繰り広げられ、東陽フットボールクラブ(大分市)がカティオーラフットボールクラブU-12(大分市)を1-0で破り、初優勝を果たした。12月25日から鹿児島県で開かれる全国大会に出場する。

試合は、巧みなパス回しで試合の主導権を握るカティオーラに対し、東陽が堅い守備からのカウンターで一発を狙う展開が続いた。お互い無得点で迎えた後半、カティオーラのパスを

カットした東陽の高橋星那選手からボールを受け取った桑原誓良主将がドリブルで持ち込み、ゴールを決めた。その後もカティオーラの猛攻が続いたが、DF陣を中心とした体を張った守備で東陽が逃げ切った。

東陽フットボールクラブの佐藤秀勝監督は「よく我慢して粘り強く戦った。大会にかける思いが伝わってきた」と選手をたたえた。

桑原主将は「一点を決められてうれしい。全国大会では1試合でも多く勝ちたい」と意気込んだ。

カティオーラフットボールクラブU-12の佐藤考範監督は「警戒していたカウンターで点を決められ残

念。選手は最後まで全力で戦ってくれた」とねぎらった。

*

決勝の模様は12月3日、午後3時10分からTOSテレビ大分で放送予定。

▽決勝

東陽フットボールクラブ	1	0
カティオーラフットボールクラブU-12	0	0

【主催】日本サッカー協会、日本体育協会日本スポーツ少年団、読売新聞社、県サッカー協会
【主管】県サッカー協会ジュニア委員会、県サッカー少年団
【後援】日本テレビ放送網、報知新聞社、県教育委員会、県体育協会、TOSテレビ大分
【特別協賛】YKK、花王

【協賛】日本マクドナルド、日清オイリオグループ、ゼビオ